

屋久島離島開発総合センターと宮之浦体育館の
後継施設（仮称：多目的アリーナ）の
検討について

基本計画策定と PPP/PFI 可能性調査

1 はじめに	1
2 現状と課題	1
3 構想部分の検討経緯	6
4 基本的な事項の検討	6
5 基本計画の検討体制	8
6 平面イメージ	9
7 本年度のスケジュール	10
8 事業スケジュールの検討	11

屋久島町議会全員協議会説明資料

政策推進課

令和5年8月28日

1 はじめに

屋久島町最上位計画である「屋久島町第二次長期振興計画」では重点施策として文化ホール建設の推進を掲げるとともに、「屋久島町公共施設等総合管理計画」では建替えの検討には、周辺の公共施設も一体的に捉えて、集約・複合化の検討を行い、地域のニーズに応えた総合的・長期的な視点での施設マネジメントを行うことが求められています。

2 現状と課題

建設から47年が経過する屋久島離島開発総合センター、築40年を迎えた宮之浦体育館はともに老朽化が著しく、耐震性にも課題があることから、利用者の安全確保が急務となっており、また、現在は指定避難所が除外されていることから、地域周辺の防災力の低下も喫緊の課題となっています。

屋久島離島開発総合センター 2,481 m²

S50（旧耐震基準） 築47年

管理棟 1,072 m² Is値 0.64（安全）

ホール棟 1,409 m² Is値 0.48（N.G）

↳ 震度6強、7クラスへの耐力に疑問

天井材の落下の恐れ、不同沈下（7cm）

維持コスト 1268万円/年 施設利用料収入 36万円/年
R3（2021）年度

宮之浦体育館 1,342 m²

S57 築 40 年

必要機能の不足、屋根の劣化（令和2年
9月に一部破損）

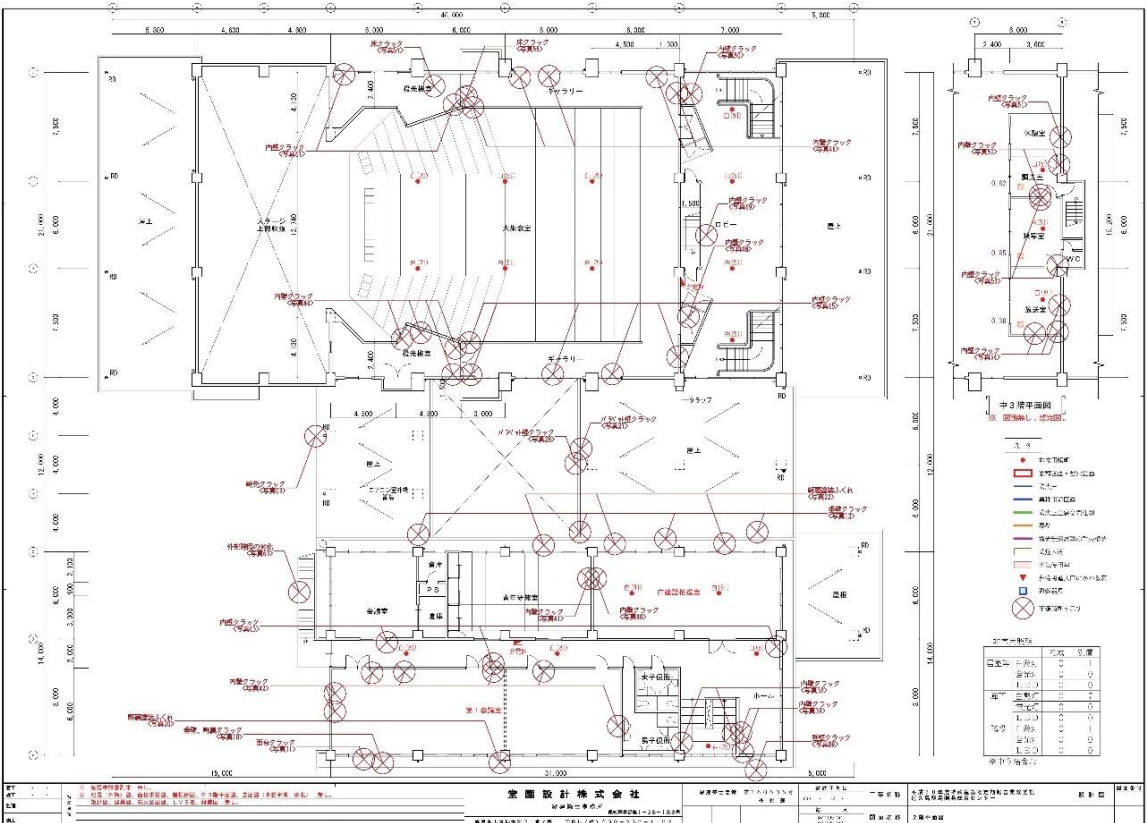
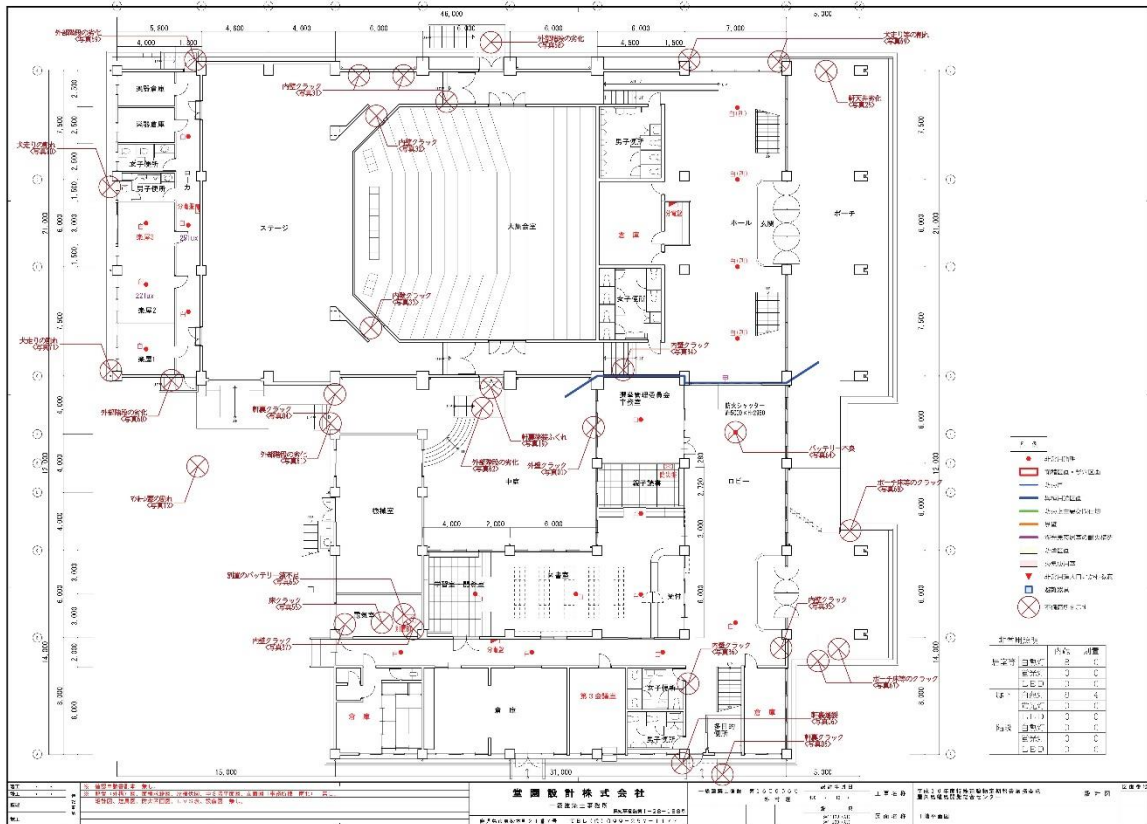
利用者 R3： 4,356 人

維持コスト 174 万円／年、施設利用料収入 36 万円／年
R3（2021）年度

宮之浦体育館、 令和2年9月7日 台風10号
（屋根全体の抜本的な改善を要す）




屋久島離島開発総合センター 定期点検結果 (延べ70箇所以上の不具合が指摘される。)



別添2様式(A4)

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
		4(19)	建築物の内部 床 躯体等の劣化及び損傷
			特記事項
			2階 投光機室 床
			クラック
			<写真 57>

部位	番号	調査項目	調査結果
		4(19)	建築物の内部 床 躯体等の劣化及び損傷
			特記事項
			2階 投光機室 スラブ下
			クラック
			<写真 57>

(注意)

- ① この書類は、調査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「調査項目」は、それぞれ別記様式の番号、調査項目に対応したものを記入してください。
- ④ 「調査結果」欄は、調査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

別添2様式(A4)

関係写真

部位	番号	調査項目	調査結果
		5(15)	避難施設等 階段 各部の劣化及び損傷
			特記事項
			外部階段 南側
			クラック劣化等
			<写真 62>

部位	番号	調査項目	調査結果
		5(15)	避難施設等 階段 各部の劣化及び損傷
			特記事項
			外部階段 南側
			クラック劣化等
			<写真 62>

(注意)

- ① この書類は、調査の結果「要是正」かつ「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。
- ② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。
- ③ 「部位」欄の「番号」、「調査項目」は、それぞれ別記様式の番号、調査項目に対応したものを記入してください。
- ④ 「調査結果」欄は、調査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
- ⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

3 構想部分の検討経緯（過年度）

令和元年9月

「屋久島町第二次長期振興計画」策定

○重点施策：500人規模の文化ホール建設推進

令和2年12月

屋久島離島開発総合センター 耐震診断完了

○ホール棟の地震耐力 NG 判定

令和3年3月

「屋久島町公共施設個別計画」策定

○体育館兼文化ホールの複合施設の建設(R7～10年度計画)

令和4年3月

「屋久島町公共施設等総合管理計画」改訂

○目標設定：PPP/PFIなど民間活力を活用する。

令和5年2月

「屋久島町公共施設再配置提言書」とりまとめ

○町民21名によるワークショップを計4回開催(9月～12月)

○体育館兼文化ホールの複合施設は、現在の宮之浦体育館に配置することを提言。

○導入する機能を検討し提言書に盛り込む

令和5年3月

「旧支所庁舎跡地利活用計画書」策定（旧庁舎周辺施設）

○宮之浦体育館への隣接地に、体育館と文化ホールの複合施設を整備し、既存体育館は解体後駐車場とする。

4 基本的な事項の検討（本年度）

令和4年度開催の「旧支所庁舎跡地利活用協議会」、「公共施設再配置ワークショップ」でとりまとめられた基本的な構想（導入機能）を基に、本年度検討を行うもの。

4.1 導入機能、配置、モデルプランの基本的な検討

① 文化ホール+スポーツ

日常的にはスポーツ利用、ホール利用時には移動観覧席を展開することで多用途に利用。安房体育館との役割分担の検討。

② 図書室

宮之浦図書室の移転

③ 子育て支援

キッズスペース（雨の日でも子供が遊べる施設設備）

④ 防災・備蓄

指定避難所としての必要な機能付加

⑤ 検診・食生活改善等

集団検診、食改研修・子育てサロン

屋久島高校との連携

文教施設としての相乗効果、木育による木材利用の推進

4.2 事業手法の検討（PFI可能性調査）・・・国庫補助事業（内閣府）

多目的アリーナの建設・管理・運営において、従来方式に代って民間活力を導入できるかの可能性調査を行う。

※PFI事業・・・公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法。（内閣府が主導し推進）

5 基本計画の検討体制

検討内容、結果を取りまとめるにあたり、その支援業務を委託した。

【多目的アリーナ基本計画、PFI 可能性調査支援業務委託】

受託企業 パシフィックコンサルタンツ(株)鹿児島事務所

業務期限 令和6年3月20日まで

5.1 検討体制

基本事項を調査検討し、たたき台を示す「**庁内**検討委員会」、それに対する意見や提案を反映させるための「**町民**検討委員会」を設置。(6月27日)

【町民検討委員会】・・・3回想定 10月、12月、1月(案のとりまとめ)

- (1) 副町長
- (2) 総務文教常任委員会委員長
- (3) 産業厚生常任委員会委員長
- (4) 屋久島町区長連絡協議会代表
- (5) 屋久島町女性団体連絡協議会代表
- (6) 屋久島町スポーツ協会代表
- (7) 屋久島町文化協会代表
- (8) 屋久島町 PTA 連絡協議会代表
- (9) 宮之浦区代表
- (10) 屋久島高等学校 PTA 代表
- (11) その他町長が必要と認める者

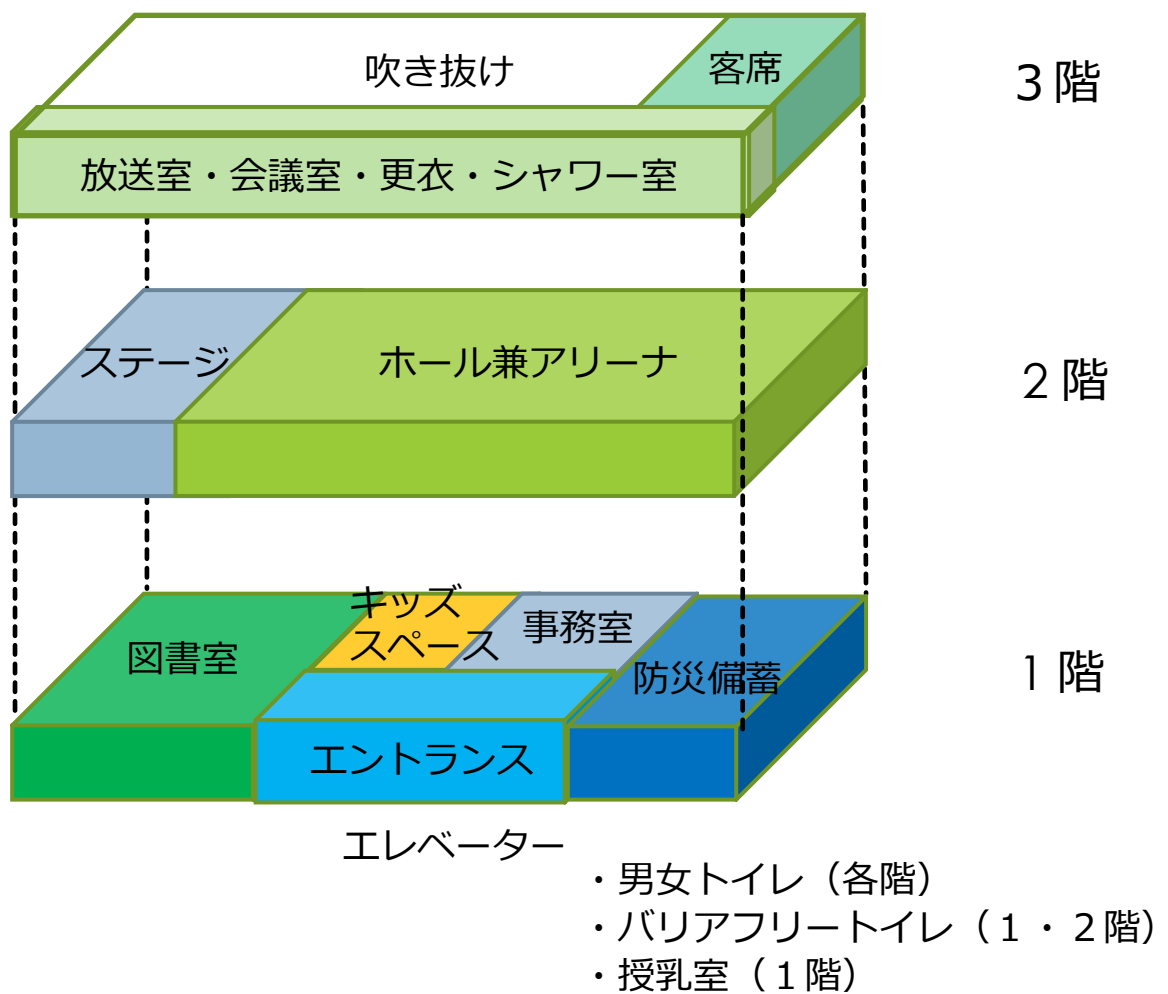
【庁内検討委員会】・・・3回想定 6/30、9/26、11月

- (1) 副町長
- (2) 総務課長
- (3) 政策推進課長

- (4) 観光まちづくり課長
- (5) 建設課長
- (6) 福祉支援課長
- (7) 健康長寿課長
- (8) 教育総務課長
- (9) 社会教育課長

その他ワーキンググループに関係係長を配置 (計 18 名)

6 平面イメージ



配置のイメージであり、意見・提案を受け、技術的要素でも変更されます。

7 本年度のスケジュールについて

R5.6.30	第1回庁内検討委員会
8.22	庁内関係各課二一ズ調査
8.28	屋久島町議会全員協議会 進捗報告
	第3回定例議会地質調査費予算要求 (整備候補地の規模・位置の案が決まった段階で、ボーリング調査を行い、軟弱地盤の有無等を確認し建設できるかの判断材料とするもの・・・12月頃実施)
9.26	第2回庁内検討委員会
10月	第1回 町民検討委員会開催
11月	地質調査設計業務委託・入札・契約
〃	第3回 庁内検討委員会
12月	第2回 町民検討委員会 地質調査実施
R6.1月	第3回 町民検討委員会 基本計画(案)とりまとめ
1～2月	基本計画(案)パブリックコメント
2～3月	基本計画(案)住民説明会
3～4月	基本計画 策定(住民説明会等による補正を踏まえる)

検討委員会、住民説明会等の合意形成の過程でスケジュールが延びることもありえる。

8 事業スケジュールの検討



- 【導入機能（諸室）の検討】 想定される床面積 2,500～2,800 ㎡
- 3階 客席、会議室（控室・リハーサル室兼用）、
 - 2階 多目的アリーナ（ステージ+客席兼競技室）、付属室
 - 1階 図書室、子育て支援（キッズスペース）、調理室、事務室、防災備蓄、エントランスホール（検診）
- 【財源の検討】
- ① 【国】社会資本総合整備交付金
 - ② 【県】木とふれあう環境づくり推進事業（木質内装、木育教材）
 - ③ 【町】起債 + 特定目的基金 + 一般財源

事業スケジュールの検討

単位：千円

実施内容	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
基本計画・PFI可能性調査業務	●				
地質調査業務		●			
整備事業者選定等支援業務委託		●			
整備事業者公募型プロポーザル （事業契約・設計・施工）			●	●	
設計・施工 監理業務委託			●	●	
既存体育館 解体 （解体後 駐車場整備）					●

検討委員会において協議を重ねており精査したうえで基本計画（案）のパブリックコメントを募集し住民説明会に付すもの。